

毎週日曜発行  
2023 8/6

# こども新聞 週刊がほピョンプリンス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



## みんな 子ども だった!?

④0

ラジオで話す「ラジオパーソナリティー」って知ってる？ 声で情報を届けたり、人をつないだりする仕事なんだ。地元で活躍する人に聞いたよ。

3人きょうだいの真ん中で、幼稚園前は誰にでも話しかける物おじしい子。宅配業者が来ると「あのね…」と話しかけ、母は「この子は園に行かなくても大丈夫」と1年保育に決めました。でも、園に入ると突然人見知り。近所の子と

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

# 時計代わりにラジオ聴く

小学生の頃から、朝は



元気に遊ぶけれど、園児とは話せません。お泊まり会でクラスのアイドル的な女の子から話しかけられてはっとしました。

幼稚園になじめなかった自分にクラスの女の子が話しかけてくれた時、「人見知りの人にはこんなふうには話しかけたらいいんだ」と学びました。

ラジオを聴きました。時計代わりにして食事や登校の準備をしました。中学生では地元の番組が好きになり、リスナーとのやりとりの面白さに引きつけられました。高校時代もラジオが欠かせませんでした。流れ

てくるたくさん曲に聞き入り、好きな歌は録音して何度も聴きました。音楽の先生が授業で松田聖子さんの「赤いスイートピー」などを歌わせてくれる方だったこともあり、世代を超えて共感できる歌謡曲の魅力を学びました。今の職業に進もうと決めたのは高校3年の夏です。大学で福祉分野を学ぶつもりでしたが、進

路相談の際「ラジオ番組を制作する仕事がない」と打ち明けた。母は反対したけれど、最後は応援してくれました。大切にしているのは地元。地域の言葉や情報、声を大事に届けたい。住む人が良さを知り、楽しくなってもらえれば。言葉のキャッチボールをはじめ、一人ではできないことは多いのですが、そこが面白さでもあります。若いみなさんには、楽しいと感じることをやってみてほしいです。やれば世界が広がります。石巻市の実家にいた時に東日本大震災が起きました。その際の経験を伝える語り部活動を続けています。防災士の資格も取りました。「災害で大変な思いをする人を減らしたい」。私の願いです。



あべ・みく 石巻市出身。専門(せんもん)学校でラジオ番組制作を学び、ラジオパーソナリティー、ナレーター、司会として活動。tbcラジオ「ラジオな気分」(火曜日担当)、Date fm「パンセ Happy Smile」、ラジオ石巻の番組などに出演(しゅつえん)。仙台市在住(ざいじゅう)。

阿部 未来さん(38歳・ラジオパーソナリティー、防災士)

### 今週の注目ニュース

◇6日(日)～8日(火) 仙台七夕まつり  
東北三大祭りの一つ。仙台市中心部の商店街を主会場に、華やかな七夕飾りが人々を出迎えます。青竹につり下げられているのは「七つ飾り」。商売繁盛を祈る巾着、手芸の上達を願う吹き流しなどがあります。

ラジオの紙面

- 2面 サイエンス
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー